

八幡野小学校で水産教室

9月8日に、伊東市立八幡野小学校で水産教室を開催しました。当場の職員が講師となり、特別支援学級の生徒4名（2年生1人、4年生1人、5年生1人、6年生1人）が静岡県、特に伊豆地域の海や水産業について学びました。2年生には少し難しい話もありましたが、生徒全員が積極的に質問をしてくれました。

また、当场から持ち込んだ伊豆半島の模型や定置網の模型を用いた説明では、どの生徒も食い入るように見つめ、話が終わった後も名残惜しそうにしています。当场では今回持ち込んだ展示物を始め、多くの展示物を平日限定で展示しているので、見に来ていただければと思います。展示物とは別に、今回は実際に定置網で漁獲された魚も持ち込み、生徒一人一人に配って、魚の名前を調べてもらいました。普段はなかなか見ることのない、ましてや触ることは滅多にないだろう様々な種類の魚に、生徒は最初は恐る恐る見ているだけでしたが、しばらくすると手に持ってしっかりと観察して、魚の特徴から名前を調べていました。今回の水産教室を機会に、伊豆地域の海や水産業に興味を持ち、今後も学習を続けていただければと思います。



写真 水産教室の様子

(永倉靖大)